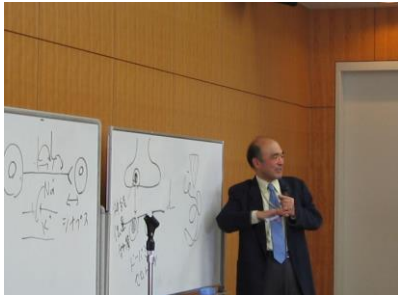



研修名	新任者のための精神保健福祉基礎研修Ⅰ
講師	保健福祉局障害者支援課 発達障害・精神保健福祉担当係長 鍵山 俊明 氏 保健福祉局精神保健福祉センター 庶務担当係長 今村 兼之 氏 北九州市立浅野社会復帰センター 相談支援事業所あさの 所長 黒木 由貴子 氏 ピアサポーター（精神障害のある当事者）2名 小倉記念病院 緩和ケア・精神科 部長 三木 浩司 氏
開催日時	平成28年5月31日（火） 9:15 ～ 17:00
開催場所	総合保健福祉センター（アシスト21）2階講堂
参加者数	119名（ケースワーカー、保健師、PSW、相談支援専門員、生活支援員、など）
研修の内容等	<p>精神保健福祉業務に関わる、行政機関及び関係機関の新任者を対象に、精神障害者についての見識を深め、関係機関との連携や現場での適切な業務ができることを目的として開催した。講義形式で、下記の幅広い内容を学んだ。</p> <p>①本市の精神保健福祉施策の概要、②精神保健福祉センターの事業概要、③精神障害者の理解と対応～当事者からのメッセージ～、④精神疾患について（症状と治療など）</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;">   </div>
参加者の声	<p>【ピアサポーターさんへのメッセージ】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・長期入院の辛い日々から退院した現在、前向きに取り組むことや幸せな毎日に気づく姿。「当たり前の生活」をについて考えさせられ、また感謝しようと思った。退院支援を頑張っていきたい。貴重な体験談を聞く良い機会となり、ありがとうございました。 ・就職活動では、諦めずどんなことでも挑戦する姿勢が立派だと思った。人前で話すことも大変な勇気で、励みになる方も多いと思う。是非ピアサポーターの活動を続けてほしい。 <p>【全体の感想】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・法律や制度、サービスなどを知り、ピアサポーターの希望など聞くことができて良かった。 ・精神障害の方の気持ちが分かり、接し方について新しい視点を見つける事ができた。 ・三木先生の話は事例が分かりやすく、交流の方法など参考になった。楽しい講義で、一生ものの話だった。質疑応答の時間が良かった。列に詳しく聞きたい。 ・明日からの仕事へやる気がわいてきた。業務に役立てていきたい。など